

## R5年度 全国学力・学習状況調査 結果分析及び改善計画（国語科）

### 1 調査結果（通過率）

本校平均	70
全国平均	67.2
広島県平均	69
東広島市平均	72

### 2 重点課題

#### 【課題1】（1二）

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。

#### 【課題2】（3（2））

必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこの中心を捉えることに課題がある。

#### 【課題3】（2四）

文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題がある。

### 3 重点課題に対応する改善方策

#### 【課題1】

二つから三つの資料を見比べたり結び付けたりして、情報を整理するような問題に慣れさせる。それぞれの図表やグラフの特徴や優れている点などについて、他教科（社会科，算数科）などと関連付けて指導する。教師が、図表やグラフなどを用いたモデルとなる文を提示する機会を意図的に設定する。

#### 【課題2】

インタビューをする（話し合い活動を行う）時には、目的をもって相手に質問し、必要な情報を聞き出すように指導する。聞いた事柄を基に、「確かめたい点を聞く質問」と「具体的に知りたい点を聞く質問」の違いを意識させて質問をさせるように指導していく。

#### 【課題3】

長文を読む機会を設ける。要約を指導する際に、字数制限を設けて、究極に簡潔に述べるように指導していく。

## R5年度 全国学力・学習状況調査 結果分析及び改善計画（算数科）

### 1 調査結果（通過率）

本校平均	61
全国平均	62.5
広島県平均	64
東広島市平均	66

### 2 重点課題

#### 【課題1】（3（2））

示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断することに課題がある。

#### 【課題2】（2（4））

高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係をもとに面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。

#### 【課題3】（3（4））

（2位数）÷（1位数）の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題がある。

### 3 重点課題に対応する改善方策

#### 【課題1】

文章問題を解く際に、分かっていること、たずねていること、単位など、ラインや色分けをするなどをして、情報を整理することを積み上げる。日常生活の中の場面について数量の関係を捉え、式を用いて表したり、学んだことを活用したりするような指導をする。情報量が多い問題に慣れさせる。

#### 【課題2】

「底辺」と「高さ」が図形の中のどの部分を表しているのか確認させる。また、面積を求める際に、どの部分の長さが必要であるかを判断する活動を行っていく。

#### 【課題3】

筆算を具体物や図と結び付けて考えたり、筆算と式を関連付けて考えたり説明したりする指導を行う。筆算を機械的に行うのではなく、「66を60と6に分解する」という考え方は1年生の学習に基づいているものであるということを理解できるように指導していく。